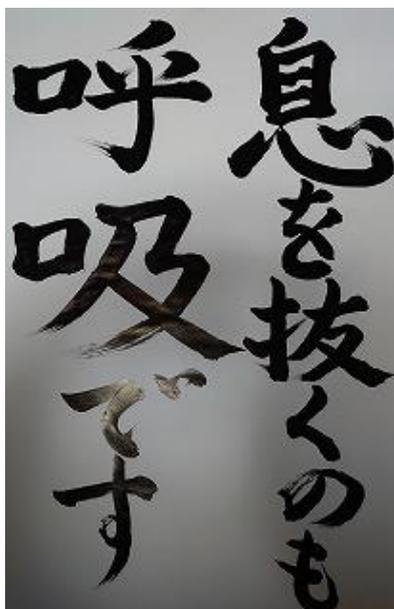


慶念寺々報

つなぐがけ

慶念寺の掲示板

毎月はりかえていっている慶念寺の掲示板の言葉。ブログをご覧の方は、毎月解説を書いておられますので、ご覧いただいているかと存じます。しかし、インターネットをなさらない方もいらっしゃると思いますので、毎月の寺報に慶念寺の掲示板の言葉について書いていきたいと考えています。今回は第三弾です。



「息を抜くのも呼吸です」

ここ数か月、うまくいかない、でもこのまま立ち止まってもらえない。そう焦っていることが多くありました。

この感覚はきつと多くの方が抱えたことがあるのではないかと思います。かくいう私も都市開教で慶念寺を開いてから、ずっと何か

に追われているような、焦っているような気持ちでございました。そんな中で多くの方に言われたのが「適度に人に頼れるようになってようやく一人前」と言うことです。人に頼らず「自分でやろう」とそう思っていた私には、最初は理解できませんでした。

しかし、色々やるようになってわかったのは、全て自分でやろうとすると中途半端になってしまおうし、どんどん余裕が無くなってしまいます。何でもかんでも自分でやろうとするのはかえって無責任です。でも、わかっているのには



野はどんどん狭くなり、焦りが押し寄せてきます。私も、息を抜くのが苦手で、どこかで「休んじやいけないんじやないか」「頼っちゃいけないんじやないか」「迷惑をかけたくない」そう思っている自分がいます。でも休んでいいんです。頼っていいんです。息を抜くことに罪悪感なんて持つことはありません。



そして、「迷惑をかけたくな」といいう言葉。これ、親しい人に言われたら寂しいです。「おかげさま」「おたがいさま」と寄り添い合いたいです。息を抜くことに罪悪感を覚えない。そんな日々を送りたいし、多くの方に送ってほしい。もちろん、そうはいかない現実もあるでしょう。でも、息を抜くのも呼吸です。一度立

ち止まって、物事を見た時に見えるものもきつとあります。休める時はしっかりと休みましょう。そして、誰かに息抜きが必要だと感じたのなら、そっと寄り添ってあげたい。そう思い、今月の掲示を「息を抜くのも呼吸です」にいたしました。

おてらおやつくクラブ 歳末たすけあい2021のお願い

慶念寺では、不定期におてらおやつくクラブを通して、寄付を
おおく 行っております。



現在、おてらおやつくクラブ事務局には、コロナ禍、困窮状態の長期化による、ひとり親家庭の生活苦の声が多く寄せられているようです。そして、学校が長期休暇にはいる年末年始は、給食もなくなり、家庭の負担が大きくなる時期でもあります。

そんな中で、子どもたちに少しでもよりよい年末年始を過ごしてもらえよう、家庭に向けた支援を行うのが「歳末たすけあい2021」です。先月に引き続きのお願いになりますが、成道会（じょうどうえ）法話会の際にまた、お供物を募集し、家庭への支援を行います。ご賛同いただけます方は、是非法話会までに、お供物をお持ちください。今まで行った支援は、お菓子やお餅などです。この度は家庭への直接の支援なので、お菓子に加え、食料品や、石鹸・歯ブラシなどの衛生用品を送りたいと考えております。

発送作業手伝いをお願い

十二月も、寺報の発送作業のお手伝いをしていただけの方を募集いたします。

慶念寺寺報案内発送作業

日時：令和三年十二月二十五日(土)

十四時から

場所：慶念寺本堂

人数：最大三名

内容：寺報等の封筒詰め作業

密集を避けるために、募集人数を二名にしております。

なるべく短時間で終わる予定でおりますので、お手伝いいただける方は、電話やメールなどでご連絡ください。ご連絡、心よりお待ちしております。終了後、ご希望の方は駅までお送りいたします。

お知恵をお貸しください

現在「慶念寺でできる楽しいこと」を模索中です。「こんなことどう?」など、ありましたらお知恵をお貸しください。

前回の寺報で紹介した「楽しいこと」ですが、十一月の終わりに近所の子ども達を対象にした「腹話術の会」を行うことになりました。

今後も、様々な企画していこうと思いますので、「絵が得意」や「手芸が趣味」等々ございましたら、ぜひご提案ください。



仏事について何かあったらまずお寺へ

ご法事に際しても、お葬儀に際しても、事前に日程を決めてからご連絡を頂くと、対応しかなる場合がございます。日程調整の上、予定を決めていきましょう。その際に疑問や質問がございましたら、遠慮なくお尋ねください。会場や葬儀社探しのお手伝いも致します。

ご法事について

最近ご法事で皆様が悩まれるのが場所の問題です。慶念寺では、お寺だけでなくご自宅でのご法事や、感染拡大防止のための暫定的な処置として、オンラインを利用してのご法事も行っております。お気軽にご相談ください。また、お布施に関しての質問等もお電話にてお尋ねいただきましたら、お答えいたしますので、こちらも遠慮なくお尋ねください。

お手紙下さい

おうちにあまつている便せんやハガキ、切手などがありませんでしたら、是非慶念寺にお手紙をください。住職や坊主がお返事をいたします。手紙でのやり取りは、待つ時間も含めてとても楽しいひと時です。日常の事、ご相談、近況報告などなど。是非お寄せ下さい。

次回の法話会 十一月の法話会は

十一月十一日(土) 十四時からオンラインにて

成道会法話会を行います。お供物などございましたら、是非お持ちください。

編集後記

報恩講も終わり、のんびりした時間が訪れるかと思いきや、バタバタした日々が続いております。

実は、嬉しいことに寺報をご覧になった方から、お手紙を頂くことが増えてまいりました。まだ、お返事が出来ていない方は申し訳ありません。必ずお返事いたしますので、もう少々お待ちください。

そのような状況の中で、寂しくなっちゃったのが娘です。いつもは家でお仕事をしているお父さんが朝からいない。お父さんっ子の娘は不安定な日々が続いておりました。私はと言えば「久々の築地の報恩講、楽しかった」などと言ってあっけらかんとしているので、しっかりと曲った娘のおへそを直すのに、妻と二人でずいぶん苦労をしました。自分の事だけじゃなくて、子ども達の事もとちゃんと見てあげないといけませんね。反省です。



浄土真宗本願寺派 築地本願寺

川崎多摩布教所 慶念寺

〒214-0012

川崎市多摩区中野島 4-24-2-5

電話：044-819-5482

FAX：044-819-5538

Email：mail@kyounenji.com

ホームページ URL

<https://kyounenji.com/>



慶念寺ホームページ QR コード